Journal of Wellness and Health Care
投　稿　規　程

（投稿資格）

1．投稿資格者は，次のとおりとする。

(1)　ウェルネス・ヘルスケア学会会則第５条第１項第１号に定める正会員とする。

(2)　Journal of Wellness and Health Care(以下「会誌」という)編集委員会が執筆を依頼した者
　　但し，共著者はこの限りではない。

（投稿の制限）

2．原稿は，未発表のものに限る。

（原稿の種類）

3．原稿は，邦文及び欧文の総説，原著，短報及びその他とし，次の内容に該当するものでなければならない。

(1)　総　説　特定の研究領域について，特定の視点に基づき体系的に纏めた論文

(2)　原　著　独創性のある結論の明確な研究論文，及び学術的な価値が高いと会誌編集委員会が認めた研究論文

(3)　短　報　独創的であるが断片的な研究で，研究方法，操作，技術，装置の改良，新しい試み，あるいは応用等に関し簡単に表現した研究論文

(4)　その他　研究，技術に関する参考資料及び解説・調査・集計・報告・症例報告等
　　なお，原稿の長さ及び引用文献・図表等の記載方法は，別紙執筆要領のとおりとする。

（倫 理 規 定）

4．人を対象とした研究では，ヘルシンキ宣言に基づき国及び所属機関等の定める倫理指針を遵守し，倫理的に十分に配慮された内容でなければならない。動物を対象とした研究では，動物の保護及び管理に関する指針の趣旨に沿ったものとする。また，その旨を本文中に明記すること。

（受付期間）

5．受付期間は，別に定める。

（提出先）

6．原稿には，別紙の投稿届を添えて，会誌編集委員長に提出するものとする。

（原稿の採否）

7．原稿の採否は，会誌編集委員会が決定する。

（校正）

8．著者校正は再校までとし，校正刷を受領後３日以内に校正の上，会誌編集委員長に提出しなければならない。
　なお，校正時における原稿の変更は認められない。

（著　作　権）

9．本誌に掲載された論文等の著作権は，ウェルネス・ヘルスケア学会に帰属する。

（発行）

10．会誌は，年２回(８月，２月)発行する。

（平成29年４月１日改定）
（令和２年４月１日一部改定）

Presented by Medical*Online

Journal of Wellness and Health Care
執　筆　要　領

1．投稿する論文は，独創的で学術的な価値が認められるものでなければならない。
　また，国内外を問わず，他誌に掲載されたもの，掲載予定のもの，自ら或いは第三者のホームページに収載又は収載予定のものは投稿できない。なお，プレプリントサーバー収録論文の場合は投稿時にその旨を記載すること。
2．原稿の長さは，原則として以下のとおりとする。
　　総　説，原　著：邦文原稿　10,000字以内　図表を含まない
　　欧文原稿　5,000語以内　図表を含まない
　　（ただし，人文・社会科学系については邦文原稿20,000字以内，欧文原稿10,000語以内とする。）
　　短　報，その他：邦文原稿　4,000字以内　図表を含まない
　　欧文原稿　2,000語以内　図表を含まない
3．欧文原稿はＡ４版サイズの様式に周囲３cmの余白を残してダブルスペースで作成する。
　邦文原稿は700字程度（例：35字×20行）をＡ４版サイズの様式に作成する。
4．原稿の表紙には，表題，著者名，所属の順に記載し，欧語で５個以内のキーワードを付ける。欧文の場合，タイトルは，固有名詞や記号等を除き，最初の１文字のみを大文字で記す。
　氏名の表記は名，姓の順とする。著者の所属表記は，著者の所属が単一の場合は無記号，著者の所属が複数の場合は、筆頭者も含め各著者の右肩及び所属の冒頭に１）・２）以下を付ける。
　コレスポンディング・オーサーがいる場合は著者名の右肩に＊を付ける。共著者の中に研究に対する貢献度が筆頭者と同等の者がいる場合は筆頭者とその著者名の右肩に＊＊を付け，何れもその旨を欄外に記載する。また，筆頭著者の連絡先を記載する。
5．邦文原稿には欧語の表題，著者名，所属を付ける。欧文原稿には邦語の表題，著者名，所属を付ける。
6．原著には400語程度の欧文の要旨，及び600字程度の邦文の要旨を付ける。
7．邦文原稿は原則として常用漢字，ひらがな，現代かなづかいを用い，外国語固有名詞(人名など)は原語を，一般に日本語化された外国語は片かなを用いる。句読点は「，（カンマ）」，「。」で統一する。
　欧文原稿は当該国人が読んで，正確，明解に理解できるものでなければならない。
　また，学位申請論文については，欧文校正責任者の証明書を付けること。
8．度量衡は，国際単位など汎用されているものを使用する。
9．論文の項目の区分は原則として以下の例に従う。
　　大項目―――無記号で上を１行開け，行の第２字目に記す。
　　はじめに(Introduction)，方法(Methods)，結果(Results)，考察(Discussion)，文献(References)などが相当する。
　　小項目―――1.，2.として上下を開けずに行の第２字目に記す。続いて１），２）として行の第２字目に記す。
10. 図(Figure)及び表(Table)にはそれぞれ別の通し番号を付ける。
11. 邦文原稿のとき図表のタイトル，説明は日本語，外国語の何れかに統一する。
12. 写真及び図表はＡ４版サイズの様式１ページに１点ずつ作成する。
　図表の通し番号を記入する。図表のタイトル，説明文はまとめて原稿の末尾に付け，原稿本文中の欄外余白部に挿入位置を朱記し明示する。
13. 写真は白黒のものとするが，カラー写真の掲載も可とする。
14. 謝辞は本文の末尾に入れる。
15. 文献は引用順に配列し，本文の末尾に一括記載する。
　本文中の文献引用個所には著者名や引用文などの右肩に １），１，３，６），1-５）のように記す。参考文献は記載しない。
16. 文献の記載様式は以下の要領に従う。
　著者名は３名まで記載する。４名以上の場合は３名連記の上，__, 他，或いは__, et al.とする。欧文の記載では，コロン，カンマ，スペースは半角を用いること。

（引用文献記載方法の例は別に示す）

【雑誌掲載論文】
・著者名（発行年次）：␣論文の表題，␣掲載雑誌名，␣号，␣若しくは巻（号），␣引用開始ページ－終了ページ.
※日本語雑誌名は医中誌略誌名（医学中央雑誌刊行会）に，国際雑誌名はIndex Medicus（アメリカ国立医学図書館）のタイトル略記（NLM Title Abbreviation）の所載に従う。ただし，両データベースに収録されていない場合は，雑誌のフルタイトルを記載すること。

【単行本】（発行地の記載は外国の場合のみ）
・著者名（発行年次）：␣書名(版数)，␣引用開始ページ－終了ページ，␣出版社名，␣発行地.
・著者名（発行年次）：␣論文の表題，␣編者名，␣書名(版数)，␣引用開始ページ－終了ページ，␣出版社名，␣発行地.

【翻訳書】
・原著者名(原書の発行年次)／訳者名(翻訳書の発行年次)：␣翻訳書の書名(版数)，␣引用開始ページ－終了ページ，␣出版社名，␣発行地.

【On-line information】
・筆者名：␣タイトル([オンライン，インターネット]URL)：␣検索した年.月.日.

Presented by Medical*Online

【オンライン版で，DOIのない場合】

・著者名(発行年次)：␣論文タイトル, ␣収載誌名, ␣巻(号), ␣引用開始ページ－終了ページ, ␣URL.

【オンライン版で，DOIのある場合】

・著者名(発行年次)：␣論文タイトル, ␣収載誌名, ␣巻(号), ␣引用開始ページ－終了ページ, ␣doi: DOI番号.

17. 著者は論文投稿時に表紙に本文の文字数(邦文の場合は字数，欧文の場合にはwords数)と図表の数を記載すること。

18. 論文の記載様式が執筆要領と大きく異なる場合，論文は受理されないことがある。

平成17年　6月　一部改定
平成18年　6月　一部改定
平成19年　1月　一部改定
平成21年　1月　一部改定
平成29年　4月　名称変更
平成30年　3月　一部改定
平成31年　1月　一部改定
令和2年　3月　一部改定
令和3年　12月　一部改定
令和4年　6月　一部改定

Presented by Medical*Online